

会 議 録

※要点筆記

会 議 の 名 称	第6回 波賀生活圏の拠点づくり検討委員会	
開 催 日 時	平成31年1月29日（火）19時30分～21時00分	
開 催 場 所	波賀市民局 第2会議室	
委 員 長 氏	松本貞人	
委 員 氏	（出席者） 松本貞人、坂本幸子、中岡宰、松本繁信、志水温子、平まきえ、安室美和、岡田周三、尾前和彦、小椋貴弘、可藤由紀、船積雅司、中田浩一、加藤智子、名畑健一	（欠席者） 中谷浩臣
事 務 局 氏 名	波賀市民局：坂口市民局長、長田副局長、上杉係長、松木専門員 企画総務部：坂根部長、水口次長 地域創生課：西嶋課長、清水係長、大畑主査	
傍 聴 人 数	2名	
会議の公開・非公開の区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） 1 開 会 2 あいさつ（委員長） 3 協議事項について 4 その他 5 閉会	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	別紙のとおり	
議 事 録 の 確 認	2月19日に松本委員長に確認	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	1 開 会
委員長	2 あいさつ
事務局	3 協議事項
	資料説明（出生数の推移、「生きがい・趣味」「子育て・教育」「スポーツ」の拠点に必要な機能についての意見交換と確認）
委員長	<p>「生きがい・趣味」については、資料のとおりで、市民センターを市民局に併設することや、市民局の活用と業務の一本化、ホールや避難所機能の充実、憩いの場の整備などの意見が出されている。また、投資は最小限度にする意見もある。この内容で意見をまとめたいと思う。</p> <p>「買い物・交通」については、地域での運営について波賀流通元気プロジェクトが旧Aコープ跡地の活用を議論していたり、アンケートを実施されたりしている。NPO法人を立ち上げることについての提案も受けている。市民局と買い物施設との間に連絡通路を設置するなど一体感があるまちづくり（市民局・買い物・市民センター波賀）が必要である。この内容で意見をまとめたいと思う。</p> <p>「子育て・教育」については、教育の拠点は、安賀ということで一致していた。幼・小・中の一貫した教育のため建物を一か所に集めることや、施設の利用などを行うことで賑わいが生まれる。また、メイプル福祉センターでの学習機能も提言したい。このような内容で意見をまとめたいと思う。</p>
委員	意見は出揃ったと思うが、全てのことを同時にするのは困難であり優先順位をつけるべきではないか。学校を1つにする話や、メイプル福祉センターを市民局に一本化することについては、すぐにできる話ではなく時間がかかると思う。そういう認識でよいか。
委員長	当然メイプル福祉センターを有効利用していくという認識である。ただ、将来のことも考え、二重投資にならないようにすべきだと思う。
委員	一宮、千種と同じように、波賀も「波賀生活圏の拠点づくりの考え方」が策定されると思うが、今後のスケジュールを教えて欲しい。このまま設計等に入り、進んでいくのか。建て替え等になる場合など、施設の利用者等と意

	見交換する場はないのか。
事務局	今後の進め方は、この検討委員会から考え方をいただき、市が設計について業務発注となるのだが、まず始めに、考え方を整理、条件を整えてから提案型プロポーザルを実施する。設計業者が決まれば概略の設計をしてもらうこととなるが、連合自治会や利用団体などにも意見を聴きつつ設計を進めていきたいと考えている。
委員	この検討委員会はいつまでやるのか。
事務局	3月で終わります。さきほど説明したとおり提案できる内容が出来上がったときには、みなさんに見てもらおう。
委員	検討委員会が終わった後、意見を出す場はあるのか。
委員	実施設計ができる前には、どんな機能が必要であるとか、使いやすい施設を作るために意見を言う場を設けて欲しい。
事務局	今回の検討委員会の考え方を一旦市で預かる中で、必要な部分について相談したいと考えている。
委員	文化センターについては今後どうなるのか。
委員長	現段階では決まっていないと思うが、老朽化しており、活用するのは投資が大きくなるのではと思う。
委員	今ある建物について、活用するかどうかの判断も必要で、維持管理費がかかるだけではだめだと思う。
委員	検討委員の意見を反映した施設等を建設して欲しい。
委員	他には無いほど良いホールにしようという意見もあったことも盛り込んでもらいたく、広さなども含めていろいろな団体の意見を聴いてもらいたい。
委員長	機能面では、利用者の方の意見を聞いて欲しい。市へのさらに詳細な意見提言の調整は、私が代表でさせていただきたく、第7回的时候にその手法についてみなさんにお知らせしたい。

委員	<p>この検討委員会で興味のある方は、4月以降もぜひ参加して欲しい。</p> <p>■「スポーツ」の拠点に必要な機能について</p> <p>波賀の他のスポーツクラブからも聞いた意見ですが、部活動が強制のように感じるので、そうでなく、クラブチームなどでの活動も同様に扱ってほしい。子どもたちがやりたいスポーツができる環境を整えて欲しい。波賀B&Gについては、テニスコートの利用は非常に少なく、全面フットサルに使えるようにしてほしい。フットサルだと利用はかなり増加すると思う。また、全天候型ドームを整備してもらいたい。</p>
委員	<p>B&Gをよく利用するが、体育館の空調機器の整備が必要ではないかと思う。バレーなどで子どもたちがよく利用している。</p>
委員長	<p>空調機器の整備は、市で行っていると思うが、学校だけか。</p>
事務局	<p>子どもたちが普段利用している普通教室・特別教室への整備を行っている。</p>
委員	<p>小・中学校の体育館は、市民も安価に利用できることをもっと周知してもらいたい。</p>
委員	<p>外部の指導者を招聘した方が、先生の休日・時間外を減らすことにも繋がるし良いのではないか。</p>
委員	<p>スポーツ施設は一か所に集中させることは難しいかもしれない。</p>
委員	<p>高齢者も体力づくりができるようなことも検討して欲しい。</p>
委員長	<p>メイプルスタジアムは有名であり市外の人々の認知度も高い。これをさらに活かすには多目的ドームであり、市外からでも人が来てくれる。但馬ドームもいい例である。波賀にも雪対策も兼ねて、多目的利用等で全天候型の施設があればと思う。</p>
委員	<p>テニスコートの利用が少ないのであればフットサルにすることも良いと考える。B&G体育館も空調を整備し、有賀をスポーツの拠点として充実させてはどうか。市外の人々が楓香荘に宿泊しメイプルスタジアムを利用することがあると聞く。今の施設を維持していくことも必要である。</p>

委員	買い物について、波賀流通元気プロジェクトで話し合いがされているのか。
委員長	アンケートを取るなど話し合いを行っており、ある市民の方からは、NPO法人について聞いている。
副委員長	<p>今回は、今日までの意見を集約し、「波賀生活圏の拠点づくりの考え方」を会議開催日の1週間前に郵送するので、各自、確認してもらった上で、議論したい。</p> <p>4 その他 次回の開催日程 3月12日（火）19：30から波賀市民局第2会議室で開催</p> <p>5 閉会</p>